

2016年

会員生協総(代)会議案書

ダイジェスト

第39回 通常総代会

2016年6月12日(日)
9:30 ~
サンドーム福井
小ホール

福井県
医療生協

第39回 通常総代会を開催しました

福井県医療生協の第39回通常総代会が、6月12日にサンドーム福井 小ホールにおいて開催され、「2015年度活動のまとめと事業報告及び決算・2016年の運動方針」をはじめとする議案の提案があり質疑・討議を経て全議案を採択しました。

私たちは、いのち輝く社会づくり・くらしの助け合いを広げるたまり場づくり・東日本大震災支援・原発ゼロ・組織強化・地域包括ケアへの対応に取り組み、機関紙「けんこう」をひとり一人の組合員をつなぐ「わ」と位置付けてきました。「健康チェック」は125回、1,899人の方が参加され、地域住民の健康不安に寄り添って来ました。「健康チャレンジ」や24時間塩分調査に取り組みました。「無料低額診療事業」は経済的な理由での治療の中断なく医療の提供につながり自治体・患者からの紹介・相談が増加しています。本年も健康と生活にかかわる問題解決のために「参加と協同」を呼びかけます。



A bill book digest of consumers' cooperative

第38回 通常総代会

2016年6月16日(木) 10:00~
県民せいきょう本部センター



2020年ビジョン実現に向け、事業と活動、地域とのネットワークを発展させ、さらに前進します!

第38回通常総代会が開催され、全ての議案が圧倒的賛成多数で可決承認されました。竹生理事長より、ハーツ三方五湖オープンをはじめ、農業・児童クラブ・エコセンターなど新たな事業をスタートし第9次中期計画1年目としてふさわしい年となったこと、事業高は過去最高となり、経常剰余金も計画・前年を上回ったことなどが報告され、組合員・地域への感謝の言葉が述べられました。当日来賓を代表して、西川福井県知事よりご挨拶をいただきました。

第59回 通常総代会

2016年6月18日(土)
13:30 ~
(一財)福井県教育センター
4階 大ホール

福井県
学校生協

第59回 通常総代会を開催しました

第59回通常総代会が開催され、次の4つの議案が承認されました。

- 第1号議案 平成27年度事業報告及び決算関係書類承認の件
第2号議案 役員選任の件
第3号議案 平成28年度事業計画及び予算決定に関する件
第4号議案 役員報酬決定の件

2016年度の主な事業計画として

- 1. 組合員の拡大と組織の活性化を図る。
2. 「共同購入」、「通信(カタログ・チラシ)」を中心とした自主供給の利用拡大を図る。
3. 指定店会、協力店と連携し事業の強化を図る。
4. 経常剰余金確保の為、経費の削減として新システムの導入や手数料事業の拡大に取り組む。



さらに、「学校生協第18次中期3ヶ年計画(初年度)」に基づき、供給事業の利用者拡大及び人材育成の推進等山積しておりますが、課題について一つ一つ対策を講じ組合員のための福利厚生事業活動に邁進してまいります。

福井県
民生協

2016年度主な取り組みについて

- 1. 農産品の鮮度・品質向上に努めます。
2. 宅配サービスたんぼ便の利便性を高め、組合員のお役立ちを高めます。
3. ハーツ20周年を記念した感謝企画に取り組みます。また、レジの待ち時間を緩和するため、清算のみ各自で行うセルフレジを実験導入します。
4. 弁当宅配の配達エリアの拡大や、週末・昼食用の冷凍弁当を品揃えし、切れ目のない食事サポートを目指します。
5. 地域のニーズに対応した福祉サービスの展開で、利用者満足を高めていきます。
6. 組合員が安心してできる黒字経営と財産形成に努めます。

福井県労済生協の総代会は、7月28日に開催されました。次号に掲載します。

第59回 通常総代会

2016年6月27日(月)
13:30 ~
(一財)福井県教育センター
4階 大ホール

福井県
庁生協

経常剰余は昨年度を上回りました
新理事長に見世重毅氏(県職委員長)を選任

福井県庁生協第59回通常総代会は、6月27日(月)午後1時30分より福井県教育センター 大ホールに於いて、本人出席18名、委任状36名、書面議決63名、合計117名(総代総数180名)の出席を受け盛大に開催されました。

小川理事長の挨拶の後、福井県生協連 竹生会長理事から祝辞をいただき、奥越農林事務所 市川総代を議長に選任し、議案について審議を行いました。

事務局から提案された議案(第1号~第5号)は、賛成多数によりすべての議案が承認されました。



第46回 通常総会

2016年2月11日(木)
10:00 ~
菅浜農業構造改善センター

菅浜生協

「組合員の利用なくして生協の存続なし」

去る、平成28年2月11日(木)菅浜農改センターに於いて第46回通常総会を開催いたしました。当日は、招集組合員122名中104名(委任状10名、書面議決書9名含む)の組合員に出席頂き、全ての議案が原案通り可決承認されました。冒頭、梅津理事長より昨今の国内外の情勢と、この1年間の生協の経営状況、活動内容につき報告がありました。

平成27年度はプレミアム商品券の販売、夏の海水浴客の増加による増収はあったものの、生協事業の主体である組合員の消費及び冠婚葬祭による収入が伸びず、供給高は昨年対比で約180千円増加したものの、年度見通しとしては、1,172千円の欠損となりました。そんな中で当年度は、初めての朝市の開催、老朽化した精米機の更新、生協祭りの出店拡大と機関紙「いらっしやいませ」の発行等を行い店舗事業の改革を進めてまいりました。

しかしながら、当生協が安定経営を継続して行くには、やはり組合員の皆様にご利用頂くことが一番重要であり、今後とも組合員の皆様の絶大なご協力をお願いしたいとの会務報告を行いました。その後県生協連からの祝電が披露され、総会は成功裡の内に終了しました。

今年度においても、ネット販売、宅配サービス等の販売力の強化を図っていき、組合員一人一人のご要望を応えるべく、職員、理事一同、心を一つにして目標を達成するよう邁進してまいります。



第62回 通常総代会

2016年5月19日(木)
18:20 ~
福井大学 教育系1号館

福井
大学生協

店舗改装で利用が伸張しました

5月19日(木)に福井大学 教育系1号館にて第62回の通常総代会を実施しました。当日は総代総数110名に対し、本人出席61名、書面出席36名、代理出席0名の合計97名の総代にご参加いただきました。



15年度の事業活動では組合員の暮らしをより豊かにする活動、組合員を支援する事業、食堂や店舗の利用環境の改善を掲げ、諸活動を実施してきました。懸案だった松岡キャンパスのカフェテリア PLUMとショップPLUMの総合改修を実現し、利用環境の改善が進みました。TOEIC対策講座の開講や、新入生対象に大学と協力して「親子で考える就活セミナー」を実施し、キャリア支援のとりくみが前進しました。

16年度は、組合員の声を聴きながら、引き続き身近で利用しやすい店舗・食堂づくりを進めていきます。また、たすけあい制度の推進、学生さんを軸にとりくむ新学期事業活動、環境にやさしい大学キャンパスづくりを進めていきます。

福井県
労済生協

地区推進委員会が開催されました。

全6地区において、2016年度第1回地区推進委員会が開催され、2015年度の活動報告と2016年度の活動計画について確認がされました。

2016年度 事業推進活動の基本方針

協力団体・共済代理店に「お役立ち」を、組合員に「安心」と「満足」を!

2016年度 事業推進活動の基本軸

- 1. 協力団体チャネル
2. 窓口・訪問チャネル
3. 共済代理店チャネル
4. 業務品質の向上

【地区推進委員会 開催日時】

Table with 2 columns: 地区名 (Region Name) and 開催日時 (Event Date/Time). Rows include Fukui North, South, Sakai, Nanyo, Okuchu, and Nanyo regions.